

(非営利) 教育支援グループ「E d. ベンチャー」

2010 年度 事業 計画 書

(2010年1月1日～12月31日)

1 事業活動方針

2008年後半からの経済危機以降の雇用状況の悪化は、家庭の経済状況に影響を落とし、学校においても子どもの背景に貧困の問題が現れています。その中、教育においても競争原理の元に置かれた、特に外国人を初めとした立場の弱い子どもたちは、学校の中でも、そして学校を卒業した後でも行き場をも無くしているように思われます。このような状況の下で、公立学校は、それでも学校に頼るしかない子どもたちにとっては、未来を生きる力をつける場として最後の砦ともいえます。教員、研究者、市民の持てる力を集め、学校と弱い立場の子どもたちを支援する私たちの活動は、より重要性を増しているのです。

今年度は、私たちの活動への賛同と協力をより広く呼びかけるべく、6月のNPO法人化をめざし、組織の体制を整えると同時に、子どもたちの未来を保障するため、各事業の充実を図り、活動への参加を呼びかけることを目指します。

2 事業内容

1) 特定非営利活動に係る事業

(1) 学校支援事業

ア 教員・保護者支援部

① 理論学習会

・内 容 学校で起こっている問題や学校をとりまく社会の状況など、学校に関わって考えておく必要があるテーマを取り上げて、月1回の学習会を行います。文献購読に合わせた講演会や、小・中学校で実際に起こった事例をもとにした研究会、授業実践報告など、様々な形の理論学習会を進めていきたいと考えています。

1・2月 テーマ：外国人と言語の問題について（講師：ましこ・ひでのり氏—中京大学）

5月 『国際教室担当マニュアル』の解説（E d. ベンチャー事務局）

6月 テーマ：学校組織（講師：堀田典子氏—小学校教諭／柿本隆夫氏—中学校教諭）

7・8月 テーマ：子ども学 7月：参加者による文献購読

8月：浜田寿美男氏（奈良女子大学）による講演

9月 テーマ：特別支援教育と外国人児童生徒教育（講師：トランスナショナリズム研究会）

10月 事例研究

11月 実践報告—かいこを題材とする総合での実践（講師：眞田岳志氏—小学校教諭）

12月 事例研究

（次年度1月は未定、2月は「不登校」（講師：山田哲也氏—大阪大学）を予定）

・日 時 1/11, 2/1, 5/10, 6/7, 7/5, 8/2, 9/6, 10/4,

11/1, 12/6 月曜日 19:15-21:00

・場 所 富士見文化会館

・従事者人員 3人

・対 象 者 教師・教職希望者 15人/1回

・支出見込額 54,000円

② 授業研究会

・内 容 教員・元教員がすたんどばいみーの小学5、6年生を対象に2回の授業を実施。その後、分析・研究を行い授業者の実践力向上を図ります。

- 1月 数学(池田喬先生)
- 2月 社会(三澤律子先生)
- 3月 卒業式

4月中に授業者・分析者を集め、5月以降の授業及び研究会の方針について話し合います。

- ・日 時 <授業実践> 原則第一・三土曜日 18:30-20:00
1/9, 23, 2/13, 27, 5/8, 22, 6/5, 19, 7/3, 17,
8/7, 21, 9/4, 18, 10/2, 16, 11/6, 20, 12/4, 18
(次年度1/8, 22, 2/12, 26)

<研究会> 原則最終水曜日 19:15-21:00

- 1/25, 3/1, 5/26, 6/30, 7/28, 8/25, 9/29, 10/27,
11/24, 12/22 (次年度1/26, 3/2)

<卒業式> 3月の土曜日1回

- ・場 所 <授業実践・卒業式>大和市立渋谷中学校開放 <研究会>富士見文化会館
- ・従事者人員 3人
- ・対象者 教師・教職希望者 15人/1回
- ・支出見込額 46,000円

③ 教育講演会

- ・内 容 教員や市民が、教育についての視野を広げ、ともに考える場を提供するとともに、次代を担う若い先生方への問題提起と学習の機会とします。

2月 教育講演会「家族と教育の関係性の変容」、パネルディスカッション

講師：本田由紀氏(東京大学)

後援：大和市教育委員会

広報：広報やまと掲載、関係機関にポスターとチラシ配布

8月 次年度講師選定会議

10月頃 講演会に向けての読書会を報告分担を決めて実施予定

12月 講師打ち合わせ

- ・日 時 <講演会>2/20(土)15:00-18:00 <読書会>10月頃
- ・場 所 <講演会>大和市生涯学習センター <読書会>富士見文化会館
- ・従事者人員 4人
- ・対象者 教師・教職希望者・市民 <講演会>100人 <読書会>15人
- ・支出見込額 129,000円

④ 教師相談

- ・内 容 日々現場で奮闘する先生方が持つ様々な悩みの相談に、現場経験のある退職教員が応じます。教材研究、学級経営、保護者への対応など、特に若手の先生方からの相談をお待ちしています。相談申込み用紙を作成し、学習会や研究会時に呼びかけて相談予約を受け付けます。

- ・日 時 月・火・水・金曜日 18:00-20:00
- ・場 所 当会事務所
- ・従事者人員 3人
- ・対象者 教師
- ・支出見込額 2,000円

イ 学校支援部

① 研究者による支援

・内 容 学校や教師から、研究者による支援の相談があった場合に、支援グループを組織して対応します。事務局を窓口として相談を受け、Ed.ベンチャーの会員である関連分野の研究者と相談して、支援研究者グループを組織して対応します。想定される相談としては、学力調査の方法や分析、研修会講師依頼など。

- ・日 時 随時
- ・場 所 神奈川県内の公立学校
- ・従事者人員 3人
- ・対 象 者 学校・教師
- ・支出見込額 10,000円

② 教育ボランティア

・内 容 要請に応じて、学校や教師のお手伝いをします。支援の際には、子どもの困難を抱え込むのではなく、その子どもを集団につなげることを意識します。依頼に応じてスタッフを集めて協議し、組織的に対応します。最初の相談窓口は、事務局が担います。

- ・日 時 随時
- ・場 所 神奈川県内の公立学校
- ・従事者人員 4人
- ・対 象 者 学校・教師・子ども
- ・支出見込額 2,000円

③ ホームページ支援

・内 容 学校のホームページ立ち上げ及び情報発信の支援を行います。本年度は、大和中学に絞り実施。新たに対象を増やすよりも、軌道にのせることを目指し、一つのモデル的経験となるようにします。年10回程度ミーティング(進捗管理および出てきた問題への対応)を行い、その際に以下のレクチャーをします。

【整備事項】情報収集体制について、年間予定…工程コンテンツと集める時期について、CMSへのアップロードの体制。

【レクチャー】画像編集のノウハウ…irfanview(画像編集ソフト)、AzPainter(レタッチソフト)の講習、大和市共通CMSの講習…作業に照らしながら、CMSひな形の充実…行事等の記事のひな形を作成する、HTML講習…CMSに効率的にリンクを貼るやり方。

また、現在は、技術ある個人がサイトを構築している感があるが、よりシステム化していく、支援に必要な知識・技能やノウハウの育成・伝授できる体制づくりを目指します。サイトの構築にもちいるCMS-Nucleusの講習、大和市共通CMSの講習、HTMLとCSS、画像の編集、Web作成工程、Unixサーバ運用などの講習会を行います。これを元に、学校ホームページ支援と同時に、別組織となる「すたんどばいみー」のサイト(現在はEd.ベンチャーのサイトに統合されている)を新たに立ち上げる作業を担当・支援するとともに、Ed.ベンチャーのサイトにおいても、拡大している活動を整理して提示できるサイトを目指し、微調整をすることも行います。

- ・日 時 随時
- ・場 所 大和市立大和中学校、その他(オンラインでの作業・情報交換含む)
- ・従事者人員 2人
- ・対 象 者 学校・教師、すたんどばいみー、Ed.ベンチャー事務局
- ・支出見込額 5,000円

(2) 外国人支援事業

ア 大人支援部

① 生活相談

・内 容 外国人の方が生活の中で遭遇する問題の相談に応じます。職場、役所での手続きなど、生活上必要な諸制度を説明したり、現場への付き添いや、書類の書き方などの支援が考えられます。今年度も日本語教室への出張相談を継続し、外国人の方が日常どのようなことにぶつかっているのかを探りたいと思います。

・日 時 随時

・場 所 当会事務所、相談者自宅、市役所、福祉事務所、病院等
・従事者人員 3人
・対 象 者 外国人の大人
・支出見込額 10,000円

② 日本語教室

・内 容 今年度も2クラス体制で実施し、参加者の実態にあわせた授業をめざしていきます。目標は次のような視点で進めます。

・日常生活に困らないような会話を身に付ける

・仕事上のことで必要な言葉を正しく理解し、不利益を受けないようにする

・簡単な書類（子どもが学校から持ってくるようなもの）の内容を理解し、必要事項が記入できるようにする。

・日本語の言葉の意味を理解し、良好な人間関係が築けるようにする

また、共通のテキストを使って授業内容の一本化を図ります。基本的な日本語の文法の習得に力を入れるとともに、今日的な状況にあわせて、日本の政治・経済・社会情勢を知らせ、海外の状況も（特に参加者の母国の状況）あわせて知らせていきたいと思っています。

さらに、1または2回程度、親睦会を開きます。

・日 時 毎週日曜日 10:00-12:00

1/10, 17, 24, 31, 2/7, 14, 21, 28, 3/7, 14, 21, 28,

4/4, 11, 18, 25, 5/5, 9, 23, 30, 6/6, 13, 20, 27,

7/4, 11, 18, 25, 8/1, 8, 22, 29, 9/5, 12, 19, 26,

10/3, 17, 24, 31, 11/7, 14, 21, 28, 12/5, 12, 19, 26

・場 所 大和市立渋谷中学校開放
・従事者人員 5人
・対 象 者 外国人の大人 10人/1回
・支出見込額 48,000円

イ 子ども支援部

① 保証人事業

・内 容 外部の奨学金を受ける際に、保証人を用意できない外国人の高校生、大学生、大学院生に対し、「保証人グループ」を構成してその中から保証人を引き受けます。依頼があった場合に依頼者と「保証人グループ」が面談し、協議の上保証人を決定します。

・日 時 要請に応じて随時

・場 所 神奈川県内
・従事者人員 9人
・対 象 者 外部の奨学金を受ける際に保証人のいない外国人の学生
・支出見込額 10,000円

② すたんどばいみー基金の会

・内 容 当事者活動に従事しながら、大学での学習を望む者に対して、大学の学費に関わる援助を行います。

1. 2009年度すたんどばいみー基金の会の報告会を開催します(2010年1月30日 神戸青少年会館 13:30-16:30)。今年度は、これまで関係のあった兵庫日本語ボランティアネットワークの講演依頼と日時が重なったため、報告会と講演会をかねての開催となります。また、2009年の反省を踏まえて、内規の変更を提案します(総会時点で終了、内規変更は了承されました)。

2. 日常業務に関しては、「すたんどばいみー」運営委員会からの学費援助依頼に応じて、常任委員会を開催して、援助金額等を検討して対応します。また、4月から返金者が、1名から2名に増えるので、窓口にて対応を行います。

3. 2010年度報告会(2011年1月29日)の実施計画と、2010年末での預金額の確定を行います。

・日 時 <報告会> 1/30(土) 13:30-16:30

<援助依頼対応・常任委員会・返金作業> 随時

・場 所 <報告会> 神戸青少年会館 <援助依頼対応・返金作業> 事務所等
<常任委員会> 大和市内公共施設

・従事者人員 12人

・対 象 者 当事者活動に従事しながら、大学での学習を望む者

・支出見込額 2,016,000円

③ エステレージャ・ハッピー

・内 容 主に、大和市中・北部の外国人児童生徒を対象とした学習支援教室です。子どもたちによる自主運営を目指し、遠足やクリスマス会などのイベントも企画します。

木曜日は、厚木市から通う児童生徒が増えたために昨年度新たに開設した教室です。今年度中に、厚木市内での開催を目指します。

・日 時 土曜日 10:00-12:00 木曜日 17:00-19:00

・場 所 大和市コミュニティーセンター鶴間会館、大和市勤労福祉会館、当会事務所、厚木市内の公共施設等

・従事者人員 18人

・対 象 者 外国人児童生徒(小4~中3) 15人/1回

・支出見込額 147,000円

④ 当事者活動支援

・内 容 「すたんどばいみー」をはじめとする、外国人の子ども当事者による活動(学習支援、イベント活動、相談活動など)に対して、活動費の補助、助言、協力を行います。

・日 時 随時

・場 所 大和市立渋谷中学校開放、富士見文化会館、当会事務所等

・従事者人員 3人

・対 象 者 外国人の子どもの当事者団体

・支出見込額 55,000円

(3) 学校及び外国人支援に関する普及啓発事業

・内 容 当会の活動の周知及び学校支援、外国人支援の必要性を広く市民に呼びかけるため、パンフレット、会報、授業実践記録、講演録を作成し、配布します。また、「教育ボランティア」活動で得られた知見を元に、外国人児童生徒に対する学校でのきめ細かい対応を啓発するため、『国際

教室担当者マニュアル』を作成し、配布します。

- ・日 時 <パンフレット>作成・配布：2月、6月
<会報> 作成・配布：1月、6月
 - <授業実践記録>作成・配布：3月
 - <講演録> 作成・配布：3月、9月
 - <マニュアル> 配布：3月
 - ・場 所 主に神奈川県内の公立学校等
 - ・従事者人員 10人
 - ・対 象 者 会員及び配布希望者
- パンフレット：300部 会報：100部×2回 講演録：30部
マニュアル：40部
- ・支出見込額 174,500円

2) 会の事業円滑実施のための活動

- ・内 容 会の活動を円滑に遂行するため、事務局の運営、活動報告会及び定期総会を開催します。
 - ①事務局の活動
 - ・外部からの問い合わせや依頼に対する対応、各活動の掌握、活動相互の連携補助、ホームページの更新、会の出納に関すること（会費の管理、活動費の管理）、資料などの整理、活動報告会の設定、会員管理。
 - ②活動報告会の開催
 - ・活動報告会を開催し、各活動に関する報告、活動間の連携に関する事項や活動推進上の諸問題の解決に関する事項、総会に付議する事項などを検討します。
 - ③総会の開催
 - ・定期総会を開催し、事業計画及び収支予算、事業報告及び収支決算、役員の選任または解任会則及び施行細則の変更、本会の解散または合併、他、活動報告会から付議された事項について審議します。
- ・日 時 ①事務局：原則10:00-18:00
②活動報告会：随時年6回程度
③総会：2/20(土) 13:45-14:45
- ・場 所 ①事務局：当会事務所
②活動報告会：富士見文化会館その他
③総会：大和市生涯学習センター
- ・従事者人員 ①事務局：事務局員及び事務局ボランティア7人
②活動報告会：役員及び監事25人
③総会：会員
- ・支出見込額 870,000円